



## 私たちの歩み (11)

顧問・理事 酒井滋子

### ④マネージメント能力の欠如

⑤利用者さんの追跡記録が無いこと。これでは居場所ですらやってきたことが、不明ではないか。これから取り組み、情報を集めたいと考えています。

かつて、不登校を経験した方が「不登校は私の汚点」と言った言葉は、今も私の中で響いています。居場所を巣立った方で、再度ひきこもっている方も気になっています。

### ⑥親の会が存在しない

「ひきこもり支援は親支援から」と言われませんが、親の会もひきこもり支援の大事な存在です。

こうして、ハートツリーのひきこもり支援の活動を振り返りますと不登校の子供さんの親の会「たんぼぼ」から多くのことを学ばせてもらい、支援もしていただきました。

居場所づくりにも「HAPPY!!」の親御さんたちが重要な働きをしてくださいました。その親の会も次第に人数が減り、組織できなくなりました。会費の残をハートツリーに寄付してくださり、解散（自然消滅）。それからは、県保健福祉センターも親の集まりを田辺市でも開催していただいたり、田辺市のひきこもり相談窓口でも「ほっこり会」の集まりを続けていただきました。ひきこもり支援には力になる、親の会です。

次号に続く

2016年4月に始まったひなた塾、そして少し遅れてその年の10月から始まったひなた食堂、最初の年は塾生も少なく、食堂もなんだか寂しく（でも豪華だったかも…）、「もう少し来てくれる人がいればなあ」と思っていたのもその年だけ、次の年の4月からは塾も食堂も楽しみに来てくれる子どもたちでいっぱいになりました。

それぞれ違った背景を持つ子どもたちですが、校区の垣根を超えても仲が良く、学校とはまた違った人間関係が築けているのではと微笑ましく感じます。

塾では賑やかすぎて「おいおい」という感じにもなることもあるようですが、食堂ではその元気さ、笑顔が、食堂のおばちゃんの元気の源でもあります。子どもたちの「おいしかったあ〜」の言葉が次への活力となっているのは確かです。しかし、シーズンが3巡目に入った今年、少々メニューがマンネリ化してるなあという反省も…。

これからも、ますますみんなの笑顔で溢れる食堂を目指して食堂のおばちゃんも頑張ります。

中学三年生は塾の方もラスト三ヵ月、もうひと踏ん張り、FIGHT!



ひなた食堂のおばちゃん(スタッフ)

## ひなた塾・ひなた食堂の1年を振り返っていかがでしたか？

### 【ひなた塾】

#### <小学生>6年…2名

- わからないところを教えてくれたり、実験をしたりしてくれてとても楽しかった。
- 毎週火曜日ありがとうございました。
- わかりやすく教えてくれた。
- 塾にいけない人がいけるようにする活動がいいと思う。

#### <中学生>1年・2年・3年…13名

- おもしろかった。
- ひなた塾は数学のほうがやりやすかったように思う。とてもよかったです。
- わかりやすく教えてくれた。丁寧に、とてもわかりやすかったです。
- 勉強をする時間が増えた。
- 0円でこんなに教えてくれるなんてすごかったです。ひなた塾があることで勉強する習慣がつかえました。
- 人と教え合いができて、身につきます。お金がかからない所がすごく助かっています。
- とても楽しく教えてもらいました。わからないところも個別なので、聞きやすく自分のできない分野ができるようになりました。先生方も優しく自分のペースでできるし、時間も1時間半と、しやすい時間でとても良い塾だと思います。



### 【ひなた食堂】 毎月4火曜日午後6時～ 1人100円

#### <小学生>6年…2名

- いつもおいしいし、安くて良いと思う。
- おいしいごはんをつくってもらった。
- とてもおいしくて、栄養バランスもいいし、笑顔もらえるからとてもいいひなた食堂です。

#### <中学生>1年・2年・3年…13名

- いろんな料理が食べれて、すごくおいしかった。そだねー。うまかった。そだねー。
- 第4火曜日が楽しみだった。
- 毎回おいしかったです。
- ひなた食堂はとてもおいしくてとても楽しかったです。そして、最後までやりたいです。
- おいしかった。
- きちんと毎回バランスの良い食事がとれるのでうれしいです。
- 作ってくれている人に感謝!
- 100円という部分に助かっています。おいしいです。

